

# 宮崎県

小林市立東方小学校、小林市立東方中学校、小林高等学校、小林こすもす支援学校の取組

「場所」の共有から「学び」の共有へ

～共に育ち、共に未来を創る～



# 学校運営連携校 4校について

【併設型】※小林こすもす支援学校：知肢併置校

宮崎県



東方小学校

約250m

東方中学校



小林高校



約2.8キロ

小林こすもす小学部が併設

小林こすもす中学部が併設

小林こすもす高等部が併設

小林駅

# 小林こすもす支援学校 ~平成17年開校(小中学部) 平成23年開校(高等部)~



東方  
小学校



清掃交流(小)



ふれあい業間交流(小)



東方合同大運動会(小中)



東方  
中学校



昼休み交流(中)



お守り激励会

## 小林こすもす支援学校HP



### 図書室利用

投稿日時: 02/05 教 教頭

これまで「動線が変わるかも」や「図書

1Fに移動してから、支援学校の児童も利



図書室の先生と一緒に本を読んでいます



小林  
高等学校



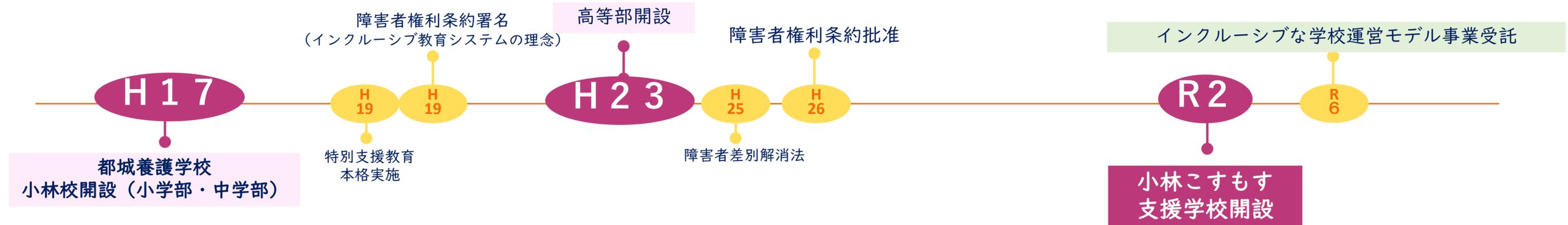
秋桜祭(高:文化祭)



合同避難訓練

# 平成17年から4校の取組

## ノーマライゼーションの「理念」でつながった学校



### 学校間連携

- ・ 清掃交流
- ・ 持久走大会
- ・ 避難訓練
- ・ 昼休み交流

### 保護者連携

- ・ 三校合同PTAバレー大会
- ・ 三校合同懇親会
- ・ 合同奉仕作業

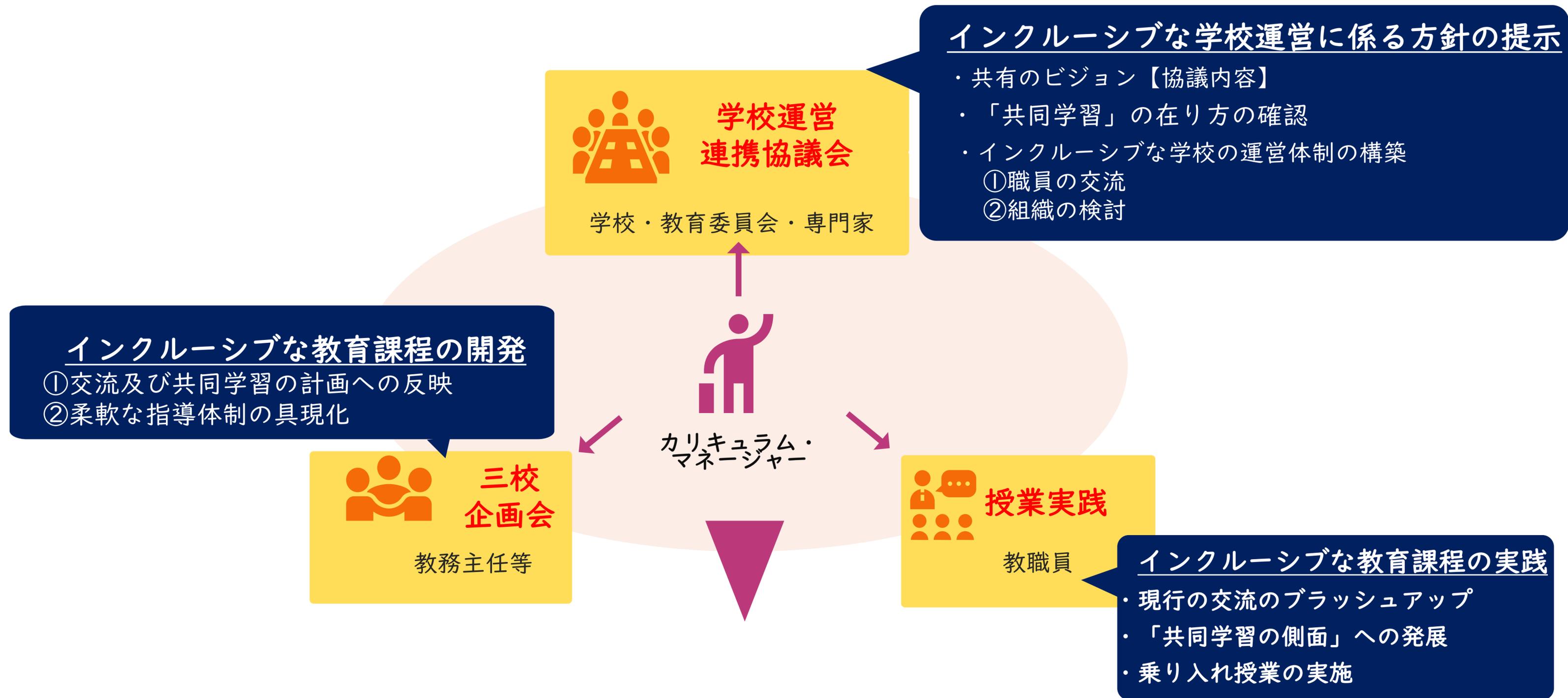
### 地域連携

- ・ 東方合同大運動会

### 実施会議

- ・ 三校合同職員会議
- ・ 児童生徒情報交換会
- ・ 三校企画会
- ・ 三校合同教育課程編成委員会

# 事業の枠組（三つの柱）



## インクルーシブな学校運営モデルの実現

## 実際に授業ができる ～授業のお手本の提示～

### 【略歴】

- ・元 宮崎県特別支援学校の音楽科の指導教諭（スーパーティーチャー）
- ・元 宮崎国際大学教育学部児童教育学科准教授
- ・宮崎県国富町教育委員
- ・認定こども園（発達・研究アドバイザー）

- ・共同学習の「可視化」、「共有」、「蓄積」
- ・教育課程のコーディネート



### 【宮崎県の考えた方法】

カリキュラムマネージャーのモデル授業の実践を通して共同学習成立の条件を探る

共に育ち、共に未来を創っていこう

「教育の挑戦は、未来を拓き、学びを変える。」

「挑戦こそ教育の原動力」

結果はすぐには  
見えないかもしれないけれど

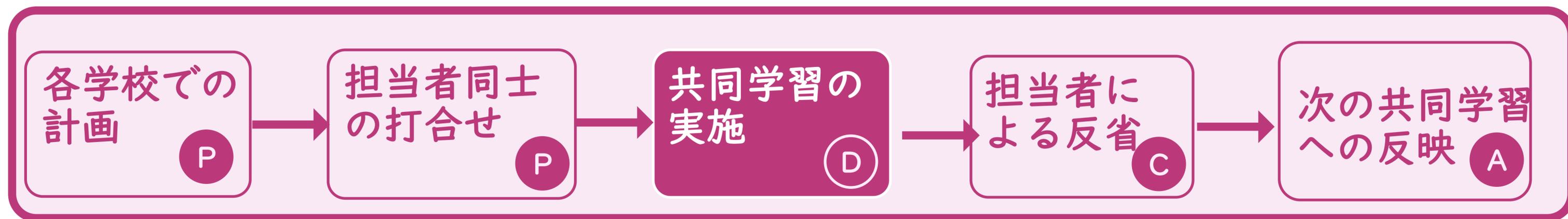
R7.9.11

令和7年度 第7回教育課題研究「共同学習の進め方」資料

# 事業の全体像

# ～PDCAサイクルをいかに回すか～

授業



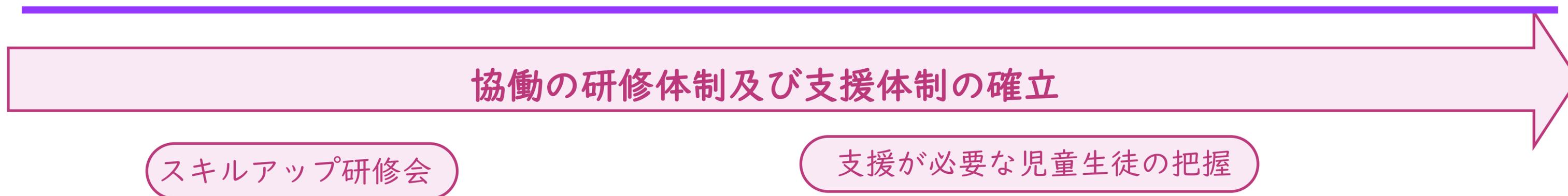
教育課程



学校運営



体制



# 二重構造のPDCA

## 授業単位PDCA（マイクロサイクル）

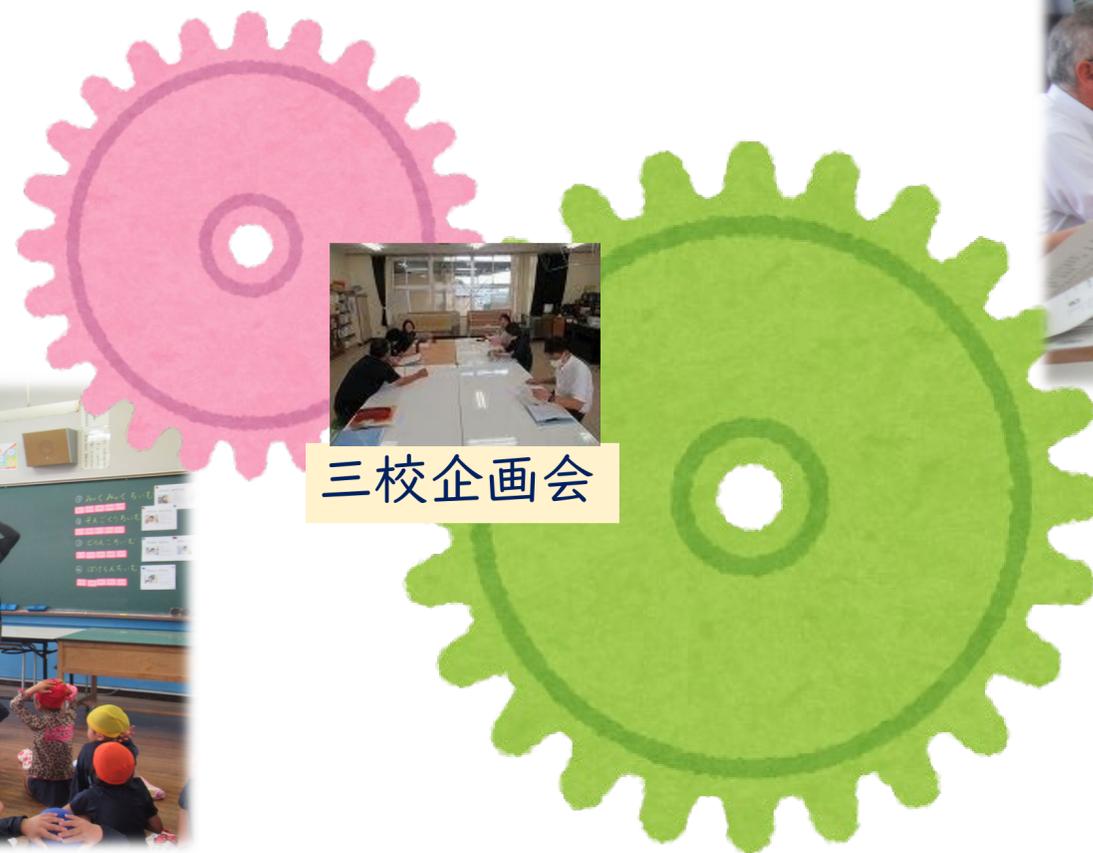
年間PDCAに基づき、個々の授業レベルで担当者同士が、  
打合せ（P）→授業（D）→振り返り（C）→改善（A）を行う



担当者同士の打合せや振り返り



授業実践



三校企画会



学校運営連携協議会

## 学校単位PDCA（マクロサイクル）

学校運営連携協議会、三校企画会による方針策定から進捗管理、総括評価、  
新年度計画への反映までを体系的に行うための枠組み

この二つが噛み合うことで人が代わっても共同学習を中心とした学校運営モデルにつなげる

# ①学校運営連携協議会

目的：学校運営連携校4校の一体的な運営のための方針決定、持続可能な体制構築

参加者：学校運営連携校4校の校長、外部専門家（宮崎大学：若林教授）、カリキュラム・マネージャー、小林市教育委員会、県教育委員会

日付	内容
第1回 令和7年 6月 2日(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>○本事業の説明</li><li>○説明等<ul style="list-style-type: none"><li>・カリキュラム・マネージャー</li><li>・若林教授</li></ul></li><li>○協議「インクルーシブ構築に向けた今年度の計画について」</li></ul>  
第2回 令和7年11月12日(水)	<ul style="list-style-type: none"><li>○説明等<ul style="list-style-type: none"><li>・カリキュラム・マネージャー</li><li>・若林教授「インクルーシブな学校運営モデル構築に係るチェックリストについて」 ※チェックリスト「インクルーシブな一体的運営の実行度」の実施 対象：学校運営連携校 校長</li></ul></li><li>○協議「来年度からの学校運営連携協議会について①」</li></ul>
第3回 令和8年 1月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"><li>○説明等<ul style="list-style-type: none"><li>・カリキュラム・マネージャー</li><li>・若林教授「インクルーシブな学校運営モデル構築に向けた論点整理」 ※チェックリストの実施及び分析</li></ul></li><li>○協議「来年度からの学校運営連携協議会について②」</li></ul> 

第3回学校運営連携協議会では、東方小学校：学校運営協議会委員、小林こすもす支援学校：PTA会長が参加

# チェックリスト「インクルーシブな一体的運営の実行度」 ※試作版

目的：組織の実行度を8つの指標で評価、可視化し、インクルーシブな学校運営に活かす

1 ビジョンとリーダーシップ

2 チーム体制

3 学校文化と受容的な風土

4 教職員の役割分担と協働

5 カリキュラムの柔軟性とUDL

6 データ活用と継続的支援

7 保護者・地域社会とのパートナーシップ

8 政策・制度的支援との連携

ビジョン  
と  
リーダー  
シップ

チーム  
体制

学校文化と  
受容的な風  
土

教職員の役  
割分担と協  
働

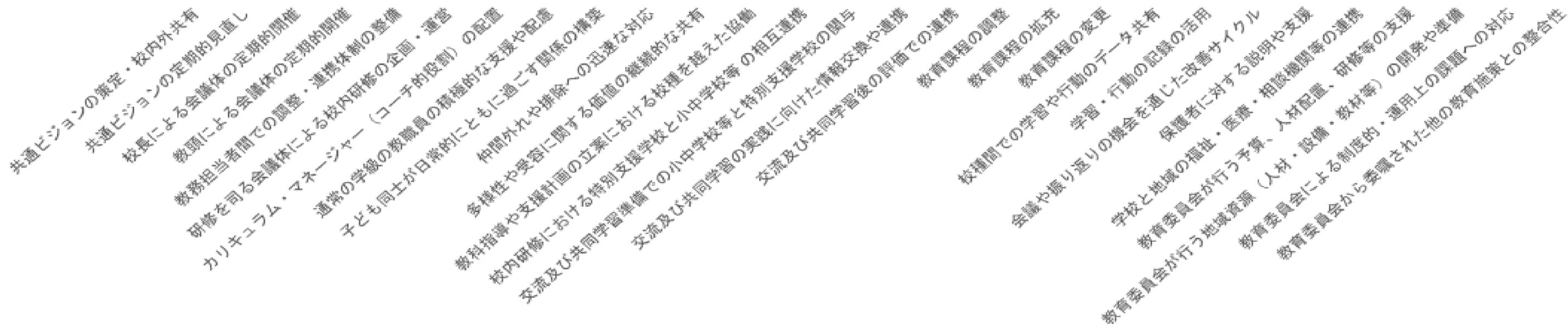
カリキュ  
ラムの柔軟  
性とUDL

データ活用  
と継続的支  
援

保護者・  
地域社会  
とのパー  
トナーシ  
ップ

政策・制度  
的支援との  
連携

3  
2  
1  
0



■ 3点 ( 持続可能な文化 )   ■ 2点 ( 全校的整備 )   ■ 1点 ( 一部整備 )   ■ 0点 ( 未整備 )

# 今後の学校運営連携協議会について

R7.11.12 第2回 学校運営連携協議会 本課説明資料



学校運営  
連携協議会

学校 教育委員会・専門家

## 令和8年度以降の学校運営連携協議会の在り方について

インクルーシブな学校運営システムを実現するために、学校運営連携協議会を自走できるしくみとして組織する

学校運営連携協議会をインクルーシブな学校運営に関する拡大コミスクとして位置付け、既存の学校運営協議会と一体的に運営する

# 今後の学校運営連携協議会について

R8.1.28 第3回 学校運営連携協議会 本課説明資料

名称について



学校・教育委員会・専門家

学校運営連携協議会

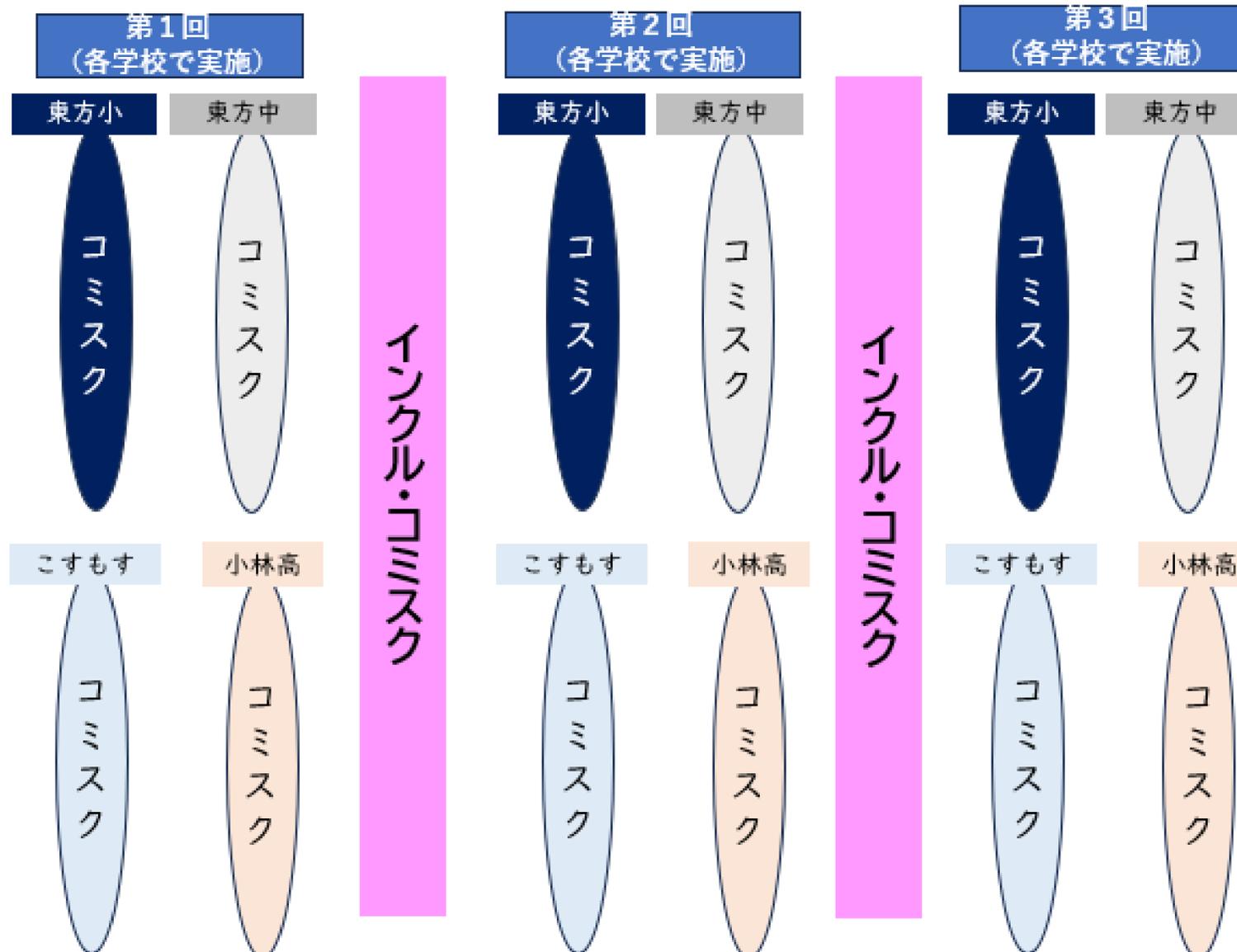


インクル・コミスク

特別支援教育課

## (案) 各学校のコミスクをつなぐインクル・コミスク

育課、**年度初めに**、4校の校長先生方と小林市教委、義務教  
育課、高校教育課、特別支援教育課による説明会実施



**年度終わりに**、4校の校長先生方と小林市教委、義務  
教育課、高校教育課、特別支援教育課による説明会実施

## ②授業実践

# 東方小×小林こすもす支援学校小学部

1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの単元で実施。</li> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の学校生活での、児童の自然な交流が見られている。</li> <li>・交流内容を共同学習へと発展させる取組・・・支援学校側の検討</li> </ul>	<p>運動会競技についての内容の検討、計画、実施</p> <p>【団技・走競技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小1,2年生、支援</li> <li>・小3,4年生、支援</li> <li>・小5,6年生、支援</li> </ul> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ソーラン節</li> <li>・支援中、小</li> <li>・小3,4年</li> </ul>
2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工での指導内容、学習展開の検討</li> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽での出前授業の実施 7月～9月(12時間)</li> <li>・業間ふれあいタイムでの活動内容を授業とを関連させた。</li> <li>・題材の合同行事(持久走大会)への関連付け</li> </ul>	
3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科での指導内容、学習展開の検討</li> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科での実施</li> <li>・小学校の先生がTIでの指導を展開</li> <li>・支援学校側の教科の指導の位置づけ、目標の確認、検討</li> <li>・小、中、支援での合同事後研究会の実施</li> </ul>	
4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工の題材、教材の検討、打合せ</li> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に配慮した教材の工夫</li> <li>・支援する教員の関わり方の検討</li> </ul>	
5年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットを使った図工の指導内容の検討</li> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動中の重複学級児童への東方小児童の自然な関わりとその様子に対する児童の気づき</li> <li>・小学校の先生がTIでの指導を展開</li> </ul>	
6年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科での実施</li> <li>・支援学校側の教科の指導の位置づけ、目標の確認、検討</li> </ul>	

# 理科「ものの重さ」 × 生活単元学習「おもさをはかろう・かたちをつくろう」

 <p>1年生</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの単元で実施。</li> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の学校生活で使われている。</li> <li>・交流内容を共同学習支援学校側の検討</li> </ul>	<p>運動会競技についての内容の検討、計画、実施</p>
	<p>の指導内容、学習展開の検討と支援学校の指導の役割分担の打ち合わせを実施。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽での出前授業の7月～9月(12時間)</li> <li>・業間ふれあいタイム関連させた。</li> <li>・題材の合同行事(持久走大会)への関連付け</li> </ul>	<p>【表現】                  ソーラン節                  ・支援中、小                  ・小3,4年</p>
<p>3年生</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科での指導内容、学習展開の検討</li> <li>・小学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科での実施</li> <li>・小学校の先生がT1での指導を展開</li> <li>・支援学校側の教科の指導の位置づけ、目標の確認、検討</li> <li>・小、中、支援での合同事後研究会の実施</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工の題材、教材の検討、打合せ支援学校の指導の役割分担の打ち合わせを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に配慮した教材の工夫</li> <li>・支援する教員の関わり方の検討</li> </ul>	
	<p>を使った図工の指導内容の</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動中の重複学級児童への東方小児童の様子に対する児童の気づきT1での指導を展開</li> </ul>	
	<p>支援学校の指導の打ち合わせを実施。</p> <p>支援学校の指導の打ち合わせを実施。</p>	<p>科の指導の位置づけ、目</p>	

# 学習指導要領の対比 ～ 共同学習の骨格～

小学校×小学部「図画工作」

小学校2年生・特別支援学校小学部 図工の共同学習 資料

【学習指導要領 対比表】

小学校

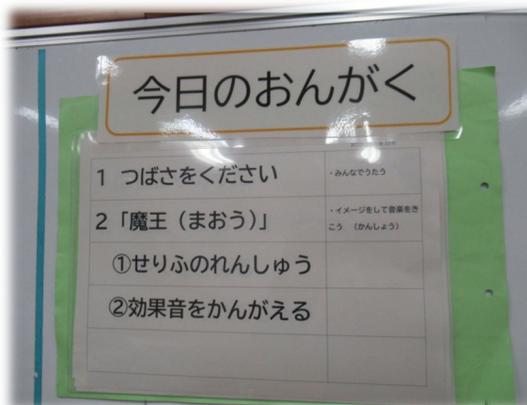
小学部

小学校	特別支援学校
<p>目標</p> <p>表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。</p> <p>(2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。</p> <p>各学年の目標及び内容 〔第1学年及び第2学年〕</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。</p> <p>(2) 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>(1) 表現の活動を通して、発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p>	<p>目標</p> <p>表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくることができるようにする。</p> <p>(2) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>(3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。</p> <p>○1段落</p> <p>(1) 目標</p> <p>ア 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。</p> <p>イ 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。</p> <p>ウ 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。</p> <p>(2) 内容</p> <p>A 表現</p> <p>ア 線を引く、絵をかくなどの活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 材料などから、表したいことを思い付くこと。</p> <p>(イ) 身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすること。</p> <p>B 鑑賞</p> <p>ア 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、次の事項を身に付けること</p>

<p>体育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東方合同大運動会 団技種目の事前指導 競技内容、役割分担等事前の打ち合わせの実施 事前指導の計画実施</li> <li>・ソーラン節への参加の検討、計画、実施</li> <li>・駅伝大会、持久走大会の実施 合同体育の計画実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同でのプログラム検討は、はじめての計画、実施。</li> <li>・題材、活動内容、目標、等 中学校と支援学校の相互理解</li> <li>・合同行事への位置付け</li> </ul>
<p>音楽</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施</li> <li>①実証授業実施 英語詞の楽曲を題材として提供、音楽の要素の学び アンケート実施</li> <li>②表現・創作の単元構成での授業計画、実施 グループでの創作活動の展開の工夫 楽器や教材の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前説明(乗入授業)の実施</li> <li>・非常勤講師との打合せの工夫:授業シートの活用</li> </ul>
<p>家庭科</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科での指導内容、学習展開の検討</li> <li>・中学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせの実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザのため共同学習は未実施。計画した内容をそれぞれで実践</li> <li>・非常勤講師との打合せの工夫:授業シートの活用</li> </ul>
<p>美術</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術の題材、教材の検討、打合せ</li> <li>・中学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の実態に配慮した教材の工夫</li> <li>・非常勤講師との打合せの工夫:授業シートの活用</li> <li>・事前乗入授業の計画、実施</li> </ul>

# ②授業実践

# 東方中×小林こすもす支援学校 中学部



東方合同大運動会 団技種目の事前指導  
等事前の打ち合わせの実施



の検討、計画、実施  
の実施

- ・合同でのプログラム検討は、はじめての計画、実施。
- ・題材、活動内容、目標、等 中学校と支援学校の相互理解
- ・合同行事への位置付け

## 音楽

- ・中学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせを実施
- ①実証授業実施  
英語詞の楽曲を題材として提供、音楽の要素の学び  
アンケート実施
- ②表現・創作の単元構成での授業計画、実施  
グループでの創作活動の展開の工夫  
楽器や教材の検討

- ・事前説明(乗入授業)の実施
- ・非常勤講師との打合せの工夫:授業シートの活用



## 家庭科

- ・家庭科での指導内容、学習展開の検討
- ・中学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせの実施。



## 美術

- ・美術の題材、教材の検討、打合せ
- ・中学校と支援学校の指導の役割分担等、事前の打ち合わせの実施

- ・事前説明(乗入授業)のため  
で実践  
の打合せ
- ・事前乗入授業の計画、実施

# 授業シート ～学びの質を保証するための「共通言語」～

## R7 東方中学校・小林こすもす支援学校中学部 授業シート

授業日・校時	令和7年 7月8日(火曜日) 2校時	学年	(中)第2年生、(支)第1・3学年
教科・題材名	(中・支:音楽) 「音楽の特徴を生かして表現を楽しもう」		

3観点に基づく目標設定

目標	中学校	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。</li> <li>創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リズム、旋律、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り、それらを生かして表現している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仲間と関わり合いながら音楽活動を楽しみ、進んで取り組んでいる。</li> <li>音楽を通して気持ちを共有し、音楽への関心や感受性を深めている。</li> </ul>
	支援学校	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌唱において呼吸法や腹筋を意識した発声を行うことができる。</li> <li>友だちの声を聴いて一緒に歌ったり、音楽を聴いて身振りや動きを表現することができる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと表現を掛け合ったり、動きや音を重ねたりしながら表現を考へる。</li> <li>情景をイメージし、楽曲にふさわしい工夫を楽しむ。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仲間と関わり合いながら音楽活動を楽しみ、進んで取り組んでいる。</li> <li>音楽を通して気持ちを共有し、音楽への関心や感受性を深めている。</li> </ul>
	共同学習	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リズムや旋律、曲想、歌詞の内容を感じ取り、発声や動き、自分の声や動きが音楽と合うように工夫しながら表現している。</li> <li>友だちと表現を掛け合ったり、動きや音を重ねたりしながら表現を考へる。</li> <li>情景をイメージし、楽曲にふさわしい工夫を楽しむ。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと表現を掛け合ったり、動きや音を重ねたりしながら表現を考へる。</li> <li>情景をイメージし、楽曲にふさわしい工夫を楽しむ。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仲間と関わり合いながら音楽活動を楽しみ、進んで取り組んでいる。</li> <li>音楽を通して気持ちを共有し、音楽への関心や感受性を深めている。</li> </ul>

特別支援学校において対応する教科がない場合の記載

特別支援学校	国語	日常生活や社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「聞くこと・話すこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えをまとめたりしながら、言葉がもつよさに気付こうとしているとともに、言語感覚を養い、言葉をよりよく使おうとしている。
	外国語	外国語を用いた身体動作を通して、外国語の基本的な表現に慣れている。	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりしている。	外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を理解している。
	体育			

個別のニーズ、必要な合理的配慮を把握

評価の可視化

中学校・支援学校	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
	<p>曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。</p> <p>創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>リズム、旋律、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取り、それらを生かして表現している。</p>

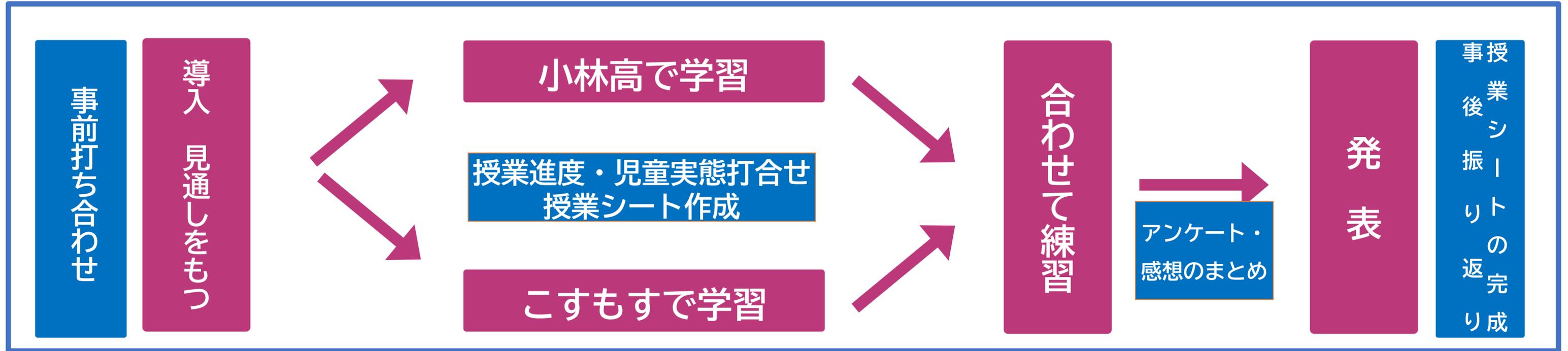
資料・準備	(中:支援) エッグマラカス:各1個、オーガニック布、ディスクベル、選択した楽器	
学習内容及び学習活動	指導上の留意点	
	東方中学校	特別支援学校
<p>【導入】学習活動の場に慣れるよう、授業前から音楽を提供する。</p> <p>① あいさつ</p> <p>② 本時の流れを知る。</p> <p>③ 「にじいろ」を歌う。</p> <p>④ 「にじいろ」の音楽に合わせて、エッグマラカスタッチをする。</p> <p>⑤ グループをつくって座る。</p> <p>⑥ グループのリーダーを決める。</p> <p>⑦ 「Sing a Rainbow」を聴く。</p> <p>⑧ 英単語の色名の発音を確認する。</p> <p>⑨ 「Sing a Rainbow」を歌う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>場の雰囲気を感じて、学習への意欲を高める。</li> <li>学習の流れを理解する。</li> <li>音楽に合わせて、エッグマラカスタッチで交流を楽しむ。</li> <li>グループメンバーを確認する。</li> <li>グループリーダーの役割を理解する。</li> <li>支援学校の生徒の様子を感じながら活動をする。</li> <li>「Sing a Rainbow」の歌詞や旋律を理解する。</li> <li>発声、発音に気を付けて歌う。</li> <li>布を使った身体表現を創作する。</li> <li>グループのメンバーと協力して、色々な動きを工夫して表現する。</li> <li>コードの音の構成を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同学習の雰囲気を感じる。</li> <li>学習の流れを知り、安心して学習に取り組むことができるように支援をする。</li> <li>音楽に合わせて、エッグマラカスタッチで交流を楽しむ。</li> <li>生徒の実態に合わせて、交流での支援をする。</li> <li>グループメンバーを知る。</li> <li>グループでの活動が期待できるよう支援する。</li> <li>発音に関心をもって歌えるように視覚教材等での支援をする。</li> <li>旋律や歌詞の特徴を感じて一緒に楽しむことができるよう支援する。</li> <li>布を使った主体的な表現活動を保障しながら支援する。</li> <li>一緒に身体表現することを主体的に楽しむことができる。</li> <li>声の響きを感じ取らせながら、一緒</li> </ul>

## ②授業実践 小林高等学校×小林こすもす支援学校高等部

<p>行事交流 ※年間計画により実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面式(4/23):小林高等学校体育館</li> <li>・小林高校文化祭(秋桜祭)への参加:昨年度に続いて2回目の参加 ステージ発表:合唱(小学部5,6年生も参加)</li> <li>・合同避難訓練(行事計画にあわせて実施):高校「探究」との連携</li> </ul>
<p>共同学習の実施 ※事前打合せの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「音楽」①:リズム創作「トガトンを使って」:(7/2,7/9,7/16)合同での事前学習も含む</li> <li>・「音楽」②:「小さな音楽会」(合唱、合奏)(11/26,12/3,12/17)</li> <li>・「保健体育」:「バレーボール、風船バレー」(10/7)</li> <li>・障害者スポーツ競技合同体験授業の実施:国スポ・障スポ局との連携(9/30)</li> </ul>
<p>小林高等学校 探究活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生のグループ発表に「本校でできる避難訓練」としたテーマで取り組み、支援学校も含めた本校の避難訓練について研究し、合同避難訓練を実施(1回目:10/24、2回目:3/9 実施予定)</li> <li>※ 支援学校職員に児童生徒の実態等について聞き取りを実施し、避難での支援の在り方について探究する。</li> <li>※ 宮崎県教育委員会主催「私とみんなの共生社会シンポジウム」 (9/26:イオンモール宮崎イオンホールで開催) こすもす支援学校と連携して作り上げていく避難訓練についての発表</li> </ul>
<p>ボランティア参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小林こすもす支援学校運動会、こすもす祭、運営への生徒ボランティア参加</li> </ul>
<p>共同学習、乗り入れ授業検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術科担当教員との打合せ:12月の「音楽」共同学習に合わせた活動の検討</li> </ul>

# 単元の構造化 ～意図的に分ける設計～

同じ題材を扱いながらも「一緒に学ぶ場面」と「別々に学ぶ場面」を意図的に分ける



# 令和7年度の成果と課題

## 成 果

- 1 共同学習の実践の蓄積と質の向上
- 2 チェックリストの導入
- 3 学校運営連携協議会とコミュニティ・スクールの発展的結合
- 4 共に学ぶ仲間としての意識醸成、教師の指導技術の相互補完

この2年間で学校間をつなぐ「ハード（会議体・制度）」と「ソフト（各種ツール）」の土台が完成。

## 課 題

- 1 学校ごとの構造的課題の克服
- 2 業務負担の軽減と効率化
- 3 専門性（教科のねらいや評価の視点）の可視化の深化
- 4 地域への理解促進と地域全体で支える仕組みづくり

「事業のための取組」から「学校文化として根付く取組」へ

人に依存しない・組織として自走できる仕組み

持続可能なインクルーシブ教育システムの構築



小林高等学校HPより

未来へ引き継ぐ文化へ